

眼科医の 91%はルテインが眼の健康を促進する

と考えていることが最近の研究で明らかに

ケミンフーズが委託した調査会社が実施した最近の調査から、アメリカの眼科医の 91%が、乏しい栄養状態は多く見られる眼科疾患の一因となり、ルテインが眼の健康を促進するのに重要な役割を担っていると考えていることが明らかになった。

ルテインおよびゼアキサンチンは、健康な眼の網膜に存在する主要なカロテノイドである。ルテインは、多くの果物や野菜に豊富に含まれ、実際に、光によるダメージから細胞を保護している。ほうれん草やケールではルテインの含有濃度が最も高いが、トウモロコシや卵黄などの食物にもルテインは存在している。

「ルテインのよさを知る患者や医師が増えてきている中、眼科の専門家たちはお互いの見解を知りたいと考えているはずです」と、個人開業医であり、ルテイン情報局諮問委員会のメンバーであるロバート・アベル 医師は言う。

ルテイン情報局は、ルテインと、疾患の予防と治療におけるその役割について、認知度を高める教育活動を行う組織です。

同氏は「これまでも、眼の健康にルテインは重要な役割を担っていると考えてきた。ほかの医師も同じ考えであることが明らかになって嬉しい。圧倒的多数の眼科医が、ルテインを定期的に摂取することによって、黄斑変性症を抑えることができると考えていることは、特筆に値する」とも語る。

この研究は、アイオワ州シーダーラピッズに本社を置く独立した調査会社ジェファーソン・デビス・アソシエイツが、米国の眼科医と眼鏡検査士それぞれ 150 名ずつを対象に実施したものである。

この研究ではこの他、調査時点で眼科医の 84%が患者にルテインを勧めており、さらにこのうち 80%が、ルテインを定期的に摂取すれば、眼の健康を維持するのに役立つと考えていることがわかった。

その他の所見:

- ・眼科医の 86%が、マルチビタミン剤を摂るならルテイン入りのものをと考えている。
- ・眼科医の 89%が、ルテインは天然成分で安心であると考えている。
- ・すべての眼科医の 55%が、カルシウムが骨にとって重要であるのと同じく、眼にとってルテインは重要であると考えている。
- ・すべての眼科医の 71%が、毎日の食事にルテインを摂り入れる必要があると考えている。
- ・すべての眼科医の 90%が、ほうれん草など、自然の状態ではルテインを多く含む食物を摂取する必要があると考えている。
- ・眼科医の 58%が、ルテインは長い目でみて眼の健康を最もよく支えてくれる栄養素であると考えている。

この研究が実施されたのは 2001 年 6～7 月であり、眼科専門家によるルテインの認知度、受容度および関与度を評価することを目的としたものであった。眼科医の回答と眼科検査士の回答は、別個に分析した。医師はみな医事に携わっている。調査対象とした眼科医に回答を急がせることはせず、眼科医の選択は無作為化に拠った。

2002 年 4 月 1 日